

情報通

2022. September 9月号

発行：東京税理士会
 情報システム部・デジタル化委員会
 題字：神津 信一 (四谷)
 (税理士会員章の日輪と八重桜をイメージしています。)

税理士情報フォーラム2022の概要について

情報システム部委員 菅沼 俊広

1. 「税理士情報フォーラム2022」について

例年、東京税理士会館において実施している「税理士情報フォーラム」について今年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響に伴い、会場型とウェブ配信型(後日)で実施を予定しています。

今回の「税理士情報フォーラム」では「アナログからの脱却! 税理士業務のデジタル活用術」をテーマに①申告納税業務のデジタル化(納付方法、手続)について、②税理士法改正について、③デジタルインボイスの現状について講演、パネルディスカッションを予定しています。

国税庁では、デジタル化の取組としてマイナポータルの活用(年末調整、確定申告)、確定申告の電子化(スマートフォン活用等)、納税の電子化(キャッシュレス)、経理のデジタル化(電子帳簿保存法改正、デジタルインボイス)等申告・申請・納税業務の電子化を進めてきています。

また、先般の税理士法改正において「税理士・税理士法人は、税理士業務・付随業務における電磁的方法の積極的利用等を通じて納税義務者の利便の向上等を図るよう努めるものとする」(税理士法第2条の3)が新設されています。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を機に税理士関連業務の電子化も進んできています。

税理士業界を取り巻くこのような環境変化の中で、どのように業務のデジタル化を進めていくべきか、まず、最近の申告納税業務のデジタル化の状況について講演いただき、税務会計ベンダー各社がどのように最近の業務の電子化に対応しているか、主な税務会計ベンダー担当者より商品・サービスの特徴等について説明並びに展示をしていただきます。

次に税理士法改正における「税理士の業務におけるICT化推進の明確化」の意義について本会副会長に講演いただき、今後の税理士業務と電子化の進展について検討していきます。

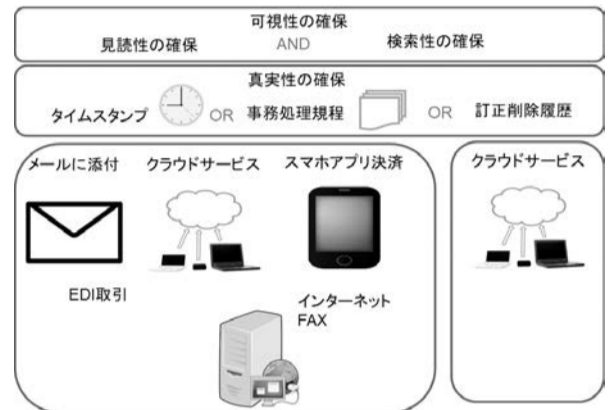
最後に令和5年10月より開始されるインボイス制度(特にデジタルインボイス)について、我々税理士の顧客の大きな割合を占める中小零細事業者はどのように対応するのか国の動きや対応方法について有識者に講演いただき、昨年より話題となっている「電子帳簿保存法(電子取引の保存方法)」と併せて税務会計ベンダーを交えて本会情報システム部委員とのパネルディスカッションを行い、その方向性や対応方法について検討していきます。

2. パネルディスカッションの内容について

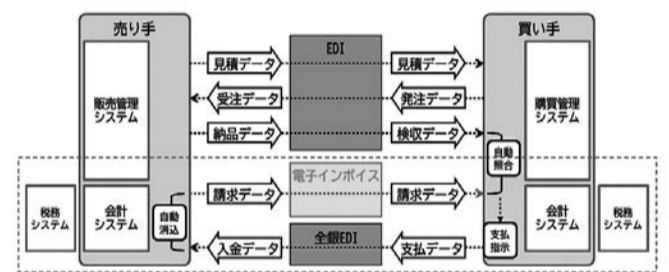
①改正電子帳簿保存法(電子取引)について、令和6年1月から保存要件に従った電子データの保存が必要となる電子取引について「真実性の要件」「可視性の要件」を充足する保存方法について実務的にどのように行う必要があるか、電子データの保存について簡易かつ安価な製品・サービスはどのようなものがあり、どのように帳票データと仕訳データと関連付けて保存を行うのか等について検討していきます。

②令和5年10月より開始されるインボイス制度(特にデジタルインボイス)について国はPeppol(JP PINT)によるデータ交換を予定しています。どのように適格請求書を電子的にやり取りするのか、デジタルインボイスを利用する意義はどのようなものがあるか、デジタルインボイスに対応する簡易かつ安価な製品・サービスはどのようなものがあり、どのようにインボイスデータと仕訳データと関連付けて保存を行うのか等について検討していきます。

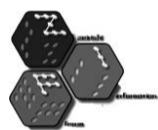
電子取引の保存要件



電子インボイス(デジタルインボイス)の対象領域



(EIPA資料より)



【ご案内】「税理士情報フォーラム2022」

—アナログからの脱却! 税理士業務のデジタル活用術—

例年開催している本会情報システム部主催の「税理士情報フォーラム」は、会場開催(事前申込制)及び後日ウェブ配信を行います。

開催日時：令和4年10月11日(火) 午前10時～午後5時まで

開催会場：東京税理士会館 所在地：東京都渋谷区千駄ヶ谷5-10-6 問合せ先：03(3356)4480(事務局業務課)

- 当日の講演内容は収録し、後日研修サイト等で配信を予定いたします。
- 会場参加の場合は、事前申込みが必要です。 → Googleフォームからお申込みください。
 ※ 申込み締切：9月20日(火) (会員事務所職員の方もご参加いただけます。)
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を鑑み、参加人数には制限を設けております。
 定員(150名)に達し次第、申込みを締め切らせていただきますので、ご了承ください。

フォーラム参加申込用 Googleフォーム

※申込み締切 9月20日(火)

※定員に達し次第、締め切ります。

<https://forms.gle/FUGjuPNGA3qLNB3Z6>

〈タイムスケジュール(予定)〉 ※印は、研修受講時間に算入されますので、ご来場の際は「研修カード」をご持参ください。

10:00~10:20	開会式(会長挨拶、開催趣旨説明 等)	
テーマⅠ：「申告納税業務のデジタル化」		
10:20~11:05 ※	申告納税業務のデジタル化 ~e-Taxソフトを中心に~	講師：税理士 遠山 優里 氏
11:05~12:05	申告納税業務のデジタル化 ~ベンダーソフトを中心に~	講師：税務会計ベンダー各社
テーマⅡ：「税理士法改正と税理士業務のデジタル化」		
13:00~13:30 ※	税理士法改正と税理士業務のデジタル化対応の必要性	講師：本会副会長 加藤 真司 氏
テーマⅢ：「経理事務のデジタル化」		
13:35~14:20 ※	電子インボイスの現状(EIPA関連)	講師：デジタルインボイス推進協議会 代表幹事 岡本 浩一郎 氏
14:25~15:10 ※	電子インボイスの現状(XBRL関連)	講師：一般社団法人 XBRL Japan 企画委員(富士通株式会社) 鹿島 一紀 氏
15:20~16:50 ※	〈パネルディスカッション〉パネリスト：税務会計ベンダー各社、本会情報システム部委員 コーディネーター：本会情報システム部 菅沼 俊広 委員	

☆地階会議室にて実施

13:00~15:00	デジタル化委員会による『デジタル化特別相談室』
12:10~16:30	税務会計ベンダー各社による展示